

お盆期間中における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について

県では、新型コロナウイルス感染症について、患者数が増加傾向にあることから、令和6年7月25日に注意喚起を行い、その後も発生動向について注視してきました。

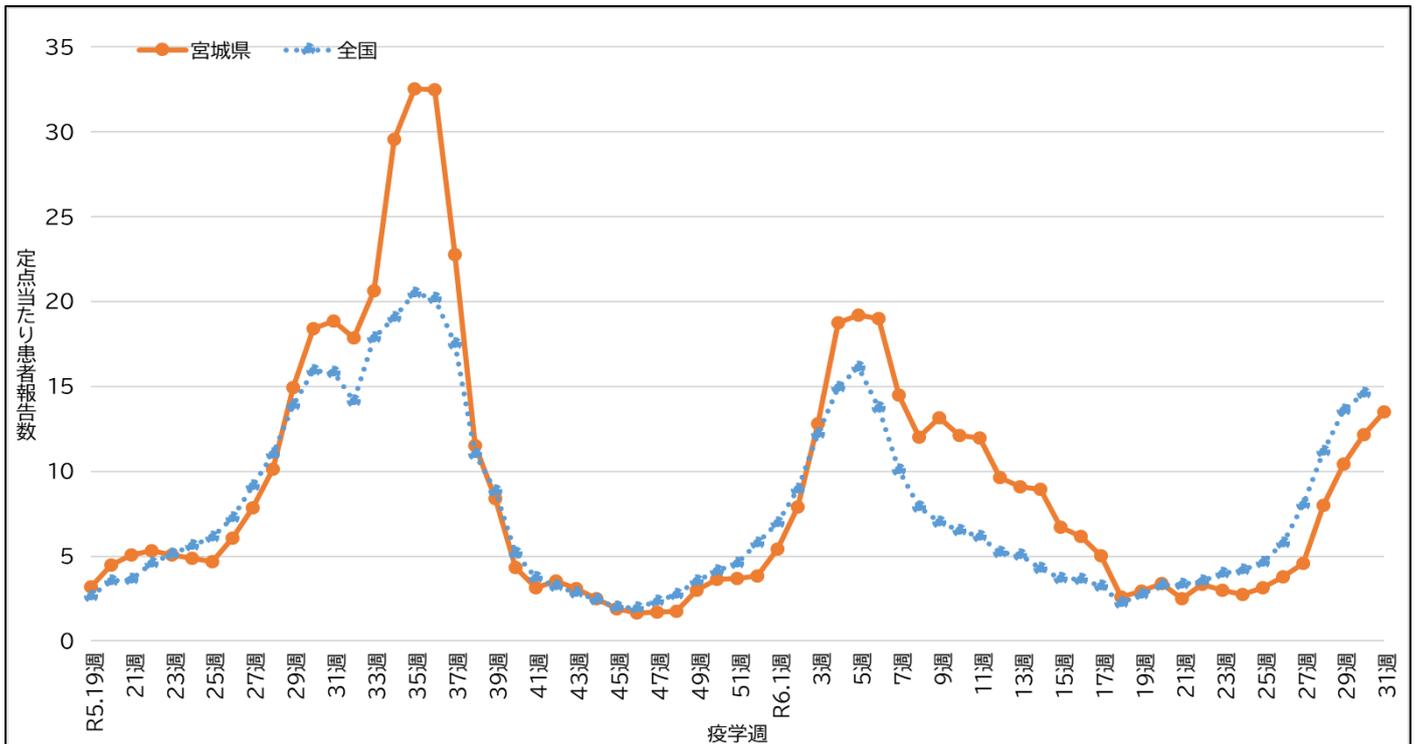
県が実施している感染症発生動向調査の令和6年第31週(7/29～8/4)では、7週連続で患者数が増加しているほか、1定点医療機関当たりの患者報告数が13人を超えています。

特に来週は、お盆の帰省等で大人数で集まる機会が増えることで流行が拡大する可能性があります。県民の皆様におかれましては、定期的な換気や場面に応じたマスクの着用、小まめな手洗い、手指消毒といった基本的な感染対策の徹底等をお願いします。

○各保健所管内の新型コロナウイルス感染症の定点医療機関当たりの患者報告数

	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼	仙台	宮城県全域	全国
27週	5.00人	5.19人	5.10人	3.90人	5.00人	4.30人	4.58人	8.07人
28週	6.14人	9.94人	13.20人	7.10人	9.25人	6.45人	7.98人	11.18人
29週	14.71人	13.38人	12.90人	12.10人	8.25人	7.89人	10.41人	13.62人
30週	17.43人	13.00人	14.60人	19.30人	8.00人	9.18人	12.14人	14.58人
31週	12.00人	15.13人	21.20人	20.10人	13.75人	9.89人	13.51人	—

○新型コロナウイルス感染症における定点医療機関当たり患者報告数の推移



○新型コロナウイルス感染症の予防対策

- 1 体調不良の際には、外出を控えて自宅で療養し、必要時医療機関を受診しましょう。
- 2 通院する際や高齢者施設等を訪問する時、混雑した公共交通機関を利用する場合等の場面に依りてマスクを着用しましょう。
- 3 定期的に換気を行いましょう。
- 4 小まめな手洗い・手指消毒を行いましょう。

夏の感染対策のポイント

換気



マスク
着用



受診時や医療機関・高齢者施設
などを訪問するとき

手洗い
手指消毒



高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。通院や高齢者施設を訪問する時などは、感染予防としてマスクの着用が効果的です。

帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、**感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。**